殿

出願人代理人

鈴木 崇生

あて名

<del>7</del> 532-0011

大阪府大阪市淀川区西中島7丁目1番20号 第1スエヒロビル ユニアス国際特許事務所 RECEIVED

JAN 22.2004

UNIUS

PCT ATTORNEYS OF THE

国際予備審査報告の送付の通知書

(法施行規則第57条) [PCT規則71.1]

発送日 (日.月.年)

20.1.2004

出願人又は代理人 の書類記号

PCT0301ND

重要な通知

国際出願番号

PCT/JP03/03931

国際出願日

(日.月.年) 28.03.03

優先日

(日.月.年) 08.04.02

出願人 (氏名又は名称)

日東電工株式会社

- 1. 国際予備審査機関は、この国際出願に関して国際予備審査報告及び付属書類が作成されている場合には、それらをこの送付書とともに送付することを、出願人に通知する。
- 2. 国際予備審査報告及び付属書類が作成されている場合には、すべての選択官庁に通知するために、それらの写しを国際事務局に送付する。
- 3. 選択官庁から要求があったときは、国際事務局は国際予備審査報告(付属書類を除く)の英語の翻訳文を作成し、それをその選択官庁に送付する。

#### 4. 注 意

出願人は、各選択官庁に対し優先日から30月以内に(官庁によってはもっと遅く)所定の手続(翻訳文の提出及び国内手数料の支払い)をしなければならない(PCT39条(1))(様式PCT/IB/301とともに国際事務局から送付された注を参照)。

国際出願の翻訳文が選択官庁に提出された場合には、その翻訳文は、国際予備審査報告の付属書類の翻訳文を含まなければならない。

この翻訳文を作成し、関係する選択官庁に直接送付するのは出願人の責任である。

選択官庁が適用する期間及び要件の詳細については、PCT出願人の手引き第Ⅱ巻を参照すること。

名称及びあて名

日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 権限のある職員

特許庁長官

2V | 9125

電話番号 03-3581-1101 内線 3271

様式PCT/IPEA/416 (1992年7月)

(添付用紙の注意書きを参照)

1. 文献の写しの請求について

国際予備審査報告に記載された文献であって国際調査報告に記載されていない文献の 複写

特許庁にこれらの引用文献の写しを請求することもできますが、独立行政法人工業所有権総合情報館(特許庁庁舎2階)で公報類の閲覧・複写および公報以外の文献複写等の取り扱いをしています。

# [担当及び照会先]

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目4番3号(特許庁庁舎2階) 独立行政法人工業所有権総合情報館

【公 報 類】 閲覧部 TEL 03-3581-1101 内線3811~2 【公報以外】 資料部 TEL 03-3581-1101 内線3831~3

また、(財)日本特許情報機構でも取り扱いをしています。これらの引用文献の複写を請求する場合は下記の点に注意してください。

# [申込方法]

- (1) 特許(実用新案・意匠)公報については、下記の点を明記してください。 〇特許・実用新案及び意匠の種類
  - 〇出願公告又は出願公開の年次及び番号(又は特許番号、登録番号)
  - 〇必要部数
- (2) 公報以外の文献の場合は、下記の点に注意してください。
  - ○国際予備審査報告の写しを添付してください(返却します)。

# [申込み及び照会先]

- 〒135-0016 東京都江東区東陽4-1-7 佐藤ビル 財団法人 日本特許情報機構 情報処理部業務課 TEL 03-3508-2313
- 注) 特許庁に対して文献の写しの請求をすることができる期間は、国際出願日から7年です。
- 2. 各選択官庁に対し、国際出願の写し(既に国際事務局から送達されている場合は除く)及びその所定の翻訳文を提出し、国内手数料を支払うことが必要となります。 その期限については各国ごとに異なりますので注意してください。(条約第22条、第39条及び第64条(2)(a)(i)参照)



特 許 協 力 条 約

PCT

## 国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]



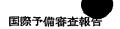
(1 0 1 0 0 7 7 0 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7				
出願人又は代理人 の書類記号 PCT0301ND		売きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。		
国際出願番号 PCT/JP03/03931	国際出願日 28.03.03	優先日 (日.月.年) 08.04.02		
国際特許分類 (IPC) Int. Cl7	G02B5/02, B32B27/0	0		
出願人 (氏名又は名称) 日東電工株式	会社			
1. 国際予備審査機関が作成したこの	国際予備審査報告を法施行規則第57条(P	CT36条)の規定に従い送付する。		

出願人	、(氏	名又的	は名称) 日東電工株式会社
1.	国際	予備領	審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。
2.	この	国際	予備審査報告は、この表紙を含めて全部で3 ページからなる。
		査機 (P(	国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審 関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 C T 規則70. 16及び P C T 実施細則第607号参照) 書類は、全部で ページである。
3.	この	国際	予備審査報告は、次の内容を含む。
	I	X	国際予備審査報告の基礎
	II		優先権
	ш		新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
	ľV		発明の単一性の欠如
	v	X	PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
	VI		ある種の引用文献
	VII ·		国際出願の不備
	VIII		国際出願に対する意見
		·	

国際予備審査の請求書を受理した日 27.06.03	国際予備審査報告を作成した日 05.01.04
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915	特許庁審査官(権限のある職員) 2V 9125 森 口 良 子 印ご
東京都千代田区館が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内線 3271

		i
国際予備額	查報音	

I. 国際予備審査報告の基礎					
1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)					
X 出願時の国際出願書類					
明細書     第       明細書     第       明細書     第	ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求啓と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの			
□ 請求の範囲 第 ::	項、 項、 項、 項、 項、	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基づき補正されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの			
図面 第 図面 第 図面 第	ページ/図、 ページ/図、 ページ/図、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの			
明細書の配列表の部分 第 明細書の配列表の部分 第 明細書の配列表の部分 第 明細書の配列表の部分 第	ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの			
上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。     上記の書類は、下記の言語である					
3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。  □ この国際出願に含まれる書面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。					
<ul> <li>4. 補正により、下記の售類が削除された。         □ 明細書 第ページ         □ 請求の範囲 第項         □ 図面 図面の第 ページ/図</li> <li>5. □ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)</li> </ul>					
·					



国際出願番号 PC JP03/03931

<b>v</b> .	新規性、進歩性又は産業上の利用可能 文献及び説明	皆性についての法第12条(PC´ 	Γ35条(2))に定める見解、 	それを裏付ける 
1.	見解			
	新規性(N)	請求の範囲	1-10	
	進歩性(IS)	請求の範囲	1-10	
•	産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲	1–10	有 無

### 2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求の範囲第1-10項

文献1:EP 1160591 A1 (KANEKA CORP) 2001.12.05には、側鎖に置換および/または非置換イミド基を有する熱可塑性樹脂と、側鎖に置換および/または非置換フェニル基ならびにニトリル基を有する熱可塑性樹脂を含有してなる液晶表示装置等に用いられる透明シートが記載されている。

文献2: JP 2001-91707 A (富士写真フィルム株式会社) 200 1.04.06には、透明フィルムの少なくとも片面に、表面に微細凹凸形状を有する樹脂被膜層で、本願の請求の範囲第1-10項に記載の発明と同様の光拡散性を有するフィルムが記載されている。

文献1も2も共に表示装置用の光学シートという同様の技術分野に属する発明であるから、文献2の透明フィルムの材料として、文献1の透明シートを組み合わせて本願請求の範囲第1-10に記載の構成を導くことは、当業者が容易になし得たことである。



# INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference PCT0301ND	FOR FURTHER ACTI	ACTION See Notification of Transmittal of Internationa Preliminary Examination Report (Form PCT/IPEA/416)		
International application No.	International filing date (	ng date (day/month/year) Priority date (day/month/year)		
PCT/JP2003/003931	28 March 2003 (2	8.03.2003)	08 April 2002 (08.04.2002)	
International Patent Classification (IPC) or n G02B 5/02, B32B 27/00	ational classification and II	PC		
Applicant	NITTO DENKO CO	RPORATION		
and is transmitted to the applicant a	ccording to Article 36.	-	national Preliminary Examining Authority	
2. This REPORT consists of a total of	3 sheets, inc	luding this cover	sheet.	
This report is also accompan amended and are the basis fo 70.16 and Section 607 of the	r this report and/or sheets c	ontaining rectific	ion, claims and/or drawings which have been ations made before this Authority (see Rule	
These annexes consist of a to	shed	ets.		
3. This report contains indications rela	ting to the following items:	1		
I Basis of the report				
II Priority	,			
III Non-establishment	of opinion with regard to no	velty, inventive s	tep and industrial applicability	
IV Lack of unity of inv	ention			
Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement			nventive step or industrial applicability;	
VI Certain documents cited				
VII Certain defects in the international application				
VIII Certain observations on the international application				
·				
Date of submission of the demand	D	ate of completion	of this report	
27 June 2003 (27.06.2003) 05 January 2004 (05.01.2004)				
Name and mailing address of the IPEA/JP		uthorized officer		
Facsimile No.		elephone No.		

# INTERNATIONAL PRELIMARY EXAMINATION REPORT

International application No.

CT/JP2003/003931

I. Basis	of the report
1. With	regard to the elements of the international application:*
$\boxtimes$	the international application as originally filed
	the description:
	pages, as originally filed
	pages, filed with the demand
	pages, filed with the letter of
$\Box$	the claims:
	nages
	pages, as originally filed, as originally filed, as originally filed, as amended (together with any statement under Article 19
	pages, filed with the demand
	pages, filed with the letter of
ш	the drawings:
	pages, as originally filed pages, filed with the demand
	pages, filed with the demand pages, filed with the letter of
_	
	the sequence listing part of the description:
	pages, as originally filed
	pages, filed with the demand
	pages, filed with the letter of
the i	tregard to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which international application was filed, unless otherwise indicated under this item.  The elements were available or furnished to this Authority in the following language which is:  The language of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).  The language of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).  The language of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/or 55.3).
3. With	regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international minary examination was carried out on the basis of the sequence listing:
	contained in the international application in written form.
	filed together with the international application in computer readable form.
	furnished subsequently to this Authority in written form.
	furnished subsequently to this Authority in computer readable form.
	The statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the international application as filed has been furnished.
	The statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has been furnished.
4.	The amendments have resulted in the cancellation of:
	the description, pages
	the claims, Nos.
	the drawings, sheets/fig
5.	This report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**
in th and i	acement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to is report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 70.17).
* * AMV I	EDIGCEIREN SNEEL COMMINING SUCH AMENAMENIS MUSI DE REJERREA LA JIMAER HEM. L'ANA ANNOYEA LA THIS RENART

# INTERNATIONAL PRELIDENCE EXAMINATION REPORT

СТ/ЈР03/03931

v.	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability;
	citations and explanations supporting such statement

1. Statement			
Novelty (N)	Claims	1-10	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims		YES
	Claims	1-10	NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-10	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations

Claims 1-10

Document 1 [EP, 1160591, A1 (Kaneka Corporation), December 5, 2001 (12.05.01)] describes a transparent sheet used for a liquid crystal display containing a thermoplastic resin having a substituted and/or unsubstituted imide group at a side chain and a thermoplastic resin having a substituted and/or unsubstituted phenyl group and a nitryl group.

Document 2 [JP, 2001-91707, A (Fuji Photo Film Co., Ltd.), April 6, 2001 (04.06.01)] describes a film comprising a resin coating layer having a slightly rough surface on at least one side of a transparent film and having light-diffusion characteristics that are the same as the inventions described in claims 1-10 of the present application.

Both documents 1 and 2 describe inventions belonging to the same technical field of an optical sheet for an image display; therefore, a party skilled in the art could easily deduce the constitution described in claims 1-10 of the present application by using the transparent sheet of document 1 as a material of a transparent film of document 2.